

SSKS

社会福祉法人 結の会

オフィス クローバー

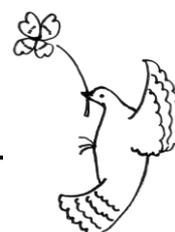
o f f i c e c l o v e r



ニュース

2011年

ウサギの様に飛躍する年冬号



目次

- (就労継続支援B型)
緑化推進事業報告／第22回あなたとTALKING報告……………P 2
- (地域活動支援センター)
区立障害者福祉センター祭参加／ふれあいバザール参加……………P 3
- (トピックス)
健康教室開催／忘年会を行いました／実習生が来ました……………P 4
- (相談支援事業・居住サポート事業)……………P 5
- (社会福祉法人結の会)
クリスマスミニコンサート開催／理事会・評議員会報告／クリスマスケーキ売上報告……………P 6
- 《読み物》『我が家の雑煮』……………P 7
- 投稿作品／主な予定／編集後記……………P 8

～ 次号は2011年4月に発行予定です。お楽しみに！！ ～

～ 年始 いつも思う 今年こそ！ ～

オフィスクローバー（就労継続支援B型）

一般就労にまだ自信を持ってない精神障害者を対象に、働く場を提供し、能力向上などの必要な訓練を行うところです。

緑化推進事業報告

昨年最後の花壇の植替えは、12月に入りクリスマスもうじきという時期でした。

赤いポインセチアがいかにクリスマスらしく綺麗でした。お正月の花でもある、葉ボタンも入れました。後はガーデンシクラメン、ビオラなど。メンバーさんも泥にまみれになり頑張って植えました。その甲斐あって、華やかな花壇になりました。寒さ厳しい折、春まで花たちが寒さに負けないようにと思っておりますが…ちょっと今年の寒さは厳しいです。（小田）



クリスマス前だったので、ポインセチアを植えました。

私が初めて緑化作業に行ったのは、スタッフ2名、その他3名で植え替え作業を行う日でした。最初私は中央公園の清掃作業などを行うのかと思っていたところ、新宿区内の施設の花壇が並んでいて、その中の一つを整備する仕事でした。花の名前もよくわからず、かなり困惑しながら作業を行い、赤いの、小さいの、キャベツっぽいのと言いながら作業を行いました。たまには野外作業も悪くないと思いました。（ヤ印）

第22回あなたとTALKING報告

平成23年1月21日、「第22回あなたとTALKING」が新宿スポーツセンター内の会議室にて開催されました。3名の就労されている当事者の話と、その支援者の方々のお話を聞いた後、5つのグループに分かれて色々な働き方があることについて話し合いました。



グループ討議の様子

第1部はシンポジウムで、就業形態は、三者三様あり、障害当事者と支援者との協力でどうやって就労に結びついたかという成功体験を伺いました。就業を長続きさせる秘訣は生活リズムを崩さない・睡眠を多くとる・趣味を持つなどでした。

第2部では障害当事者・支援関係者・学生ボランティアさん達とグループ討議を行いました。精神保健福祉手帳を申請中の私は、障害者向け就業活動の概要をよく知りません（ハローワークな

ど）。就労するには、体力・準備・そして支援者さん達の協力が必要であると諭されました。このシンポジウムに出席したことが、私にとって就職したいという気持ちの表れなのだと思います。（備忘録）

地域活動支援センター・オフィスクローバー

精神障害者が気軽に通う場としての役割を持ち、新宿の実情に応じた創作的活動や生産活動の機会を提供しています。

区立障害者福祉センター祭参加

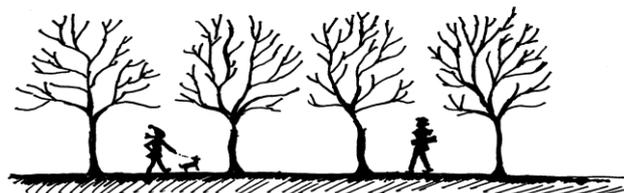
平成22年10月31日に新宿区立障害者福祉センターにて第26回障害者福祉センター祭がありました。メンバー2名・スタッフ2名で参加してきました。当日の天気は曇り空でした。他の施設のスタッフの方やメンバーの方もいらっしゃいました。今年は、自主製品の他に頂いた服なども売りました。売上は、ハガキがほとんど売れ、服に至っては全部売れました。センター祭はそれぞれに障害を持っている方、例えば視覚の不自由な方、知的障害を持つ方、その他の障害を持っている方がそれぞれに、元気良く売り子をしていました。その様子を見て「障害を持っているのは自分だけではないのだ。」と改めて思いました。視野が広がり、とても楽しく貴重な体験が出来たと思います。来年も参加したいと思いました。



とても好評でした！

(K.K)

ふれあいバザール参加



平成22年12月9日、10日の2日間、新宿西口広場にて、新宿区主催の「ふれあいバザール」が開催されました。会場内は、オフィスクローバーの他にも障害者施設のブースが多数あり、大変賑わっておりました。オフィスクローバーは、紙すき後ステンシルで絵を描いたハガキやメッセージカード、レジ袋入れ、エコバッグを販売し、とても好評を得ることができ、2日間で用意した商品がほぼ完売と、大変ありがたかったです。また、実習生さんがブース内でステンシルを実演されていたことも人気の要因となりました。新宿西口のとても賑やかな現場で「ふれあいバザール」の売子を行い、とても有意義な体験をすることが出来て楽しかったです。

(OG)



あっという間に売れました！

トピックス

就労継続支援B型事業と地域活動支援センター、共通の行事やプログラムの紹介です。

健康教室開催

平成22年10月29日に健康教室がありました。メンバー、スタッフ合わせて19名が参加。メタボリックシンドロームについての話や、糖尿病の話、食品のカロリーについての話を聞きました。その後、「新宿いきいき体操」のDVDを見ながら、みんなで一緒に体を動かしました。普段あまり気に掛けないカロリーについて目を向ける良い機会になりました。メタボ撃退のキーワードは「バランス」。これからは食事に気を付けるようにしようと思いました。



健康教室の様子

(メタボ予備軍)

忘年会を行いました

平成22年12月16日、忘年会に出席しました。人数はスタッフ、メンバー合わせて37人でした。お菓子等を食べながら1年を振り返ってそれぞれ短く発言しました。ビンゴゲームと伝言ゲームをしました。ビンゴゲームでは景品をもらうことが出来、残った景品は、全員でじゃんけんをして、数名の勝者が獲得しました。景品の交換も出来、楽しかったです。ありがとうございました。



忘年会の様子

(I)

実習生が来ました

平成22年11月18日～12月6日まで実習生させていただきました、東京家政大学の馬場萌です。短い期間ではあったのですが、実習では様々なプログラムに参加させていただき、大変勉強になり、私にとって貴重な時間となりました。スタッフ、利用者の皆さんには大変お世話になりました。本当にありがとうございました。

平成22年11月25日～12月10日に実習をさせていただきました東京家政大学の横田有紀です。皆さんとの関わりで、多くの事を感じ、学び、考える充実した期間でした。私の存在を認め、受け入れて下さりありがとうございました。

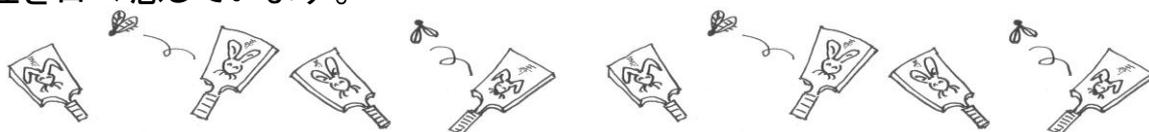
日本福祉教育専門学校の菊池恵未です。平成22年11月25日～12月10日まで、お世話になりました。オフィスクローバーのメンバーさんは、慣れない場所に戸惑う私を優しく迎えて下さいました。所内の作業の他にも、外に出て一緒にお仕事をする事ができ、短い期間に密度の濃い実習ができたと思います。本当にありがとうございました。

相談支援事業

必要な社会資源活用や有効な福祉サービスの利用、専門機関の紹介や成年後見制度の利用の仕方や権利擁護のための支援などを行います。

様々な形の相談支援

平成22年12月22日、新宿区立障害者福祉センター館長の矢沢さんの呼びかけで、指定相談窓口以外の支援機関も含めた相談支援者の懇談会が開かれました。三障害、児童、高齢者など様々な方々の相談を受けている当事者、家族、支援者が参加。関係機関との連携の現状と成果、課題について、また必要な情報や支援の手が及んでいない方の掘り起しをどう進めていくかなどについて、意見交換しました。支援機関同士の理解を深めることの重要性を日々感じています。（友利）



配食サービス利用開始

平成22年4月より、新宿区は新規事業として相談支援事業所を対象に「精神障害者等社会参加促進配食サービス」を開始しました。対象者は、新宿区に住所があり、他者との接触が難しい精神状態にあたり、精神障害者保健福祉手帳を持っているか自立支援医療受給者証を所持している等のいくつかの要件を満たした方になります。

配食サービスは、月曜～日曜の間で、希望する曜日に委託業者が自宅に配達に来てくれます。昼食と夕食が対象になります。1食500円の負担金が必要です。配食されるお弁当は栄養バランスのとれた、野菜あり魚あり果物ありのヘルシーな内容です。

当事業所では、現在2名の方が利用しており、バランスが良いと好評です。（松田）



居住サポート事業

地域の障害者が、賃貸契約などによる一般住宅などへの入居を希望した時の相談を受け付けて、適切な制度の紹介や同行支援などのサポートを行っています。

グループホーム利用期間延長について

入居期間は2年と定められていますが、各々生じた理由が、自治体から正当と認められると延長利用が可能となります。オフィスクローバーの利用者も生活の変化と住まいの変化という大事が重ならないよう、自治体に配慮していただくために、各支援者が一堂に会してケア会議を実施。現状と今後の方向性を確認し合いました。職員は常に中長期的な支援を念頭に置く必要があります。居住サポートの上でも個別支援計画は重要な指針となります。（友利）

社会福祉法人結の会

オフィスクローバーの4つの事業を
経営する社会福祉法人の本部です。

クリスマスミニコンサート開催



平成22年12月11日にクリスマスミニコンサートを開催し、42人のお客様にお集まり頂きました。皆様から頂いたリクエスト曲の演奏を聴いたり会場全員で「見上げてごらん夜の星を」を手話をつけて歌ったりと、大いに盛り上がりました。アンケートには、「素晴らしかった」「楽しい時間をありがとうございました」「心安らぐひとときを過ごすことができました。」等の感想を頂きました。来年も皆様からの率直なご意見を今後のコンサート運営に取り入れていきたいと思っております。（山口）



美しい歌声と音色に癒されました

理事会・評議員会報告

平成23年1月20日に第3回評議員会・第4回理事会を開催しました。事業実施状況報告の後、第1号議案給与規程について、第2号議案パソコン廃棄について話し合い、全員一致で議決されました。平成22年10月2日に、理事及び評議員が新体制となり、その後初めての顔合わせとなりました。自己紹介と共にオフィスクローバーとの関わりや、現在のお立場などを一人一人にお話しいただき、大変有意義な時間となりました。

（松田）



クリスマスケーキ売上報告

（社福）結の会では、毎年11月に（株）スワンのクリスマスケーキの販売を行っています。注文1つにつき500円を結の会の活動資金にすることが出来る仕組みになっています。今回は7種類のケーキと、パンとシュトレンのパーティーセットの中から皆様にご注文いただき、ケーキ20個、パーティーセット3個を販売し、売上合計額が84,900円となり、その内の11,500円を活動資金にすることができました。ご協力ありがとうございました。（笹島）

読み物

『我が家の雑煮』

北海道網走市出身

網走の実家は、鶏のだしに醤油味のお雑煮でした。野菜も一緒に煮た素朴な味で、お餅は暮れについて凍らせた伸餅を焼いて入れます。私の母が新潟出身だったので、これは新潟の雑煮かもしれません。網走らしいといえば、汁の具材に生鮭が入ることと盛り付けの最後にいくらをのせること。彩もきれいで子供心にワクワクしたものです。鮭といえば、網走のお正月の定番料理に鮭とホッケの飯寿司があります。生の魚が手に入る厳寒の地でしか作れないものですが、近年は温暖化の影響を受けて、「食あたりが心配」とは当地に住む友人の弁です。
(友利)

東京都出身

私の家のお雑煮は鰹節や昆布でだしをとり、具は小松菜やホウレン草などを入れ、醤油で味付けします。お餅は一度焼いたものを入れます。あんこは入れません。味はしょうゆの味がします。あとは三つ葉なんかも入れます。仕上げに味ノリや鰹節なんかを入れる家庭もあるそうです。今年は実家に帰りましたが、お雑煮は食べませんでした。
(コン)

両親が香川県出身

私の両親は、西讃（香川の西の方）の出身です。なので、新年は祖父母の家で迎える事が多いです。香川県のお雑煮は、白味噌の味噌汁に丸いあん餅を入れて食べます。私の家では、食べる人の好みや気分であん無しの餅を入れる事もあります。具は、大根、人参、ほうれん草等の野菜の他、かまぼこや天ぷらを入れます。天ぷらは、じゃこ天、エビ天、ゴボウ天等の瀬戸内の名産品です。味はとても甘く、お汁粉の塩味が強い感じです。
横田有紀（実習生）

こんな作業ができます！

●原稿入力→印刷（簡易印刷機にて）→帳合・封入→発送までの作業をトータルで承ります。

●納期が緩やかな軽作業を探しています。

ご用命は下記連絡先へ。

TEL 03-3365-4177又は、

yuinokai@axel.ocn.ne.jpまでご連絡ください。

【見積もり例】

入力：1文字0.5円～

印刷：基本料1,000円～+

A4サイズ1枚1円×枚数

A3サイズ1枚2円×枚数

帳合：1点1円～

封入・封緘：1点1円～（応相談）

《 詩 》

「子猫」

淑行

廂ウキの下に 歩けない 病める子猫——
まだ誕メスネコれて間もない雌猫
いつも段ボール箱の中にちよこんと座っている茶トラ猫
彼女は、近寄っても逃げない
—— 逃げないのではない。逃げられないのだ。……
病める子猫よ、何と悲しいことか！……
ある日突然、保健所員がやって来て
彼女を捕えて連れて行った
哀れな子猫よ。
ああ！わたしが身替りになってやりたかった。
廂ウキの下に いつもちよこんと座っていた
病める子猫よ
そこには 何もいない
ただ彼女の影だけが残っている

《主な予定》

3月 看板清掃
3月10日 理事会・評議員会
3月12日 落合第一地域センター祭り参加

《 編集後記 》

年が明けてから今日で 21 日に成るのに風邪をずっとひいていて、オフィスクローバーに4日しか通えていないし、冬号の編集委員会にも1回しか出ていない。これからも、編集委員を続けていきたい私にとっては体調を整えていかないといけない。風邪は万病の元という言葉もあるくらいなのだから、毎日寒い日が続くこの時期に、体調を整えて良いニュースレターを書き続けて行きたい。読者の皆様にも楽しいニュースを読んで欲しいと心から思っています。これからもよろしくどうぞ。(テンコ・M)

オフィスクローバー 〒169-0075 新宿区高田馬場 3-18-25 第1康洋ビル8階 TEL 03-3365-4177 FAX 03-3365-4178 E-mail yuinokai@axel.ocn.ne.jp http://yuinokai-clover.com/	編集：淑行・森田・近藤 小木曾・荒木田・松田・山口 イラスト：淑行 入力：オフィスクローバー パソコン教室 印刷・発送： オフィスクローバー	発行所 〒157-0073 東京都世田谷区砧 6-26-21 特定非営利活動法人 障害者団体定期刊行物協会 定価 150円
--	---	---